

症例検討会だより^{Vol.3}



第3回症例検討会開催しました。

令和6年12月3日（火）

「多職種でつくる個別ケアプラン～できるを活かした生活をおくるために～」というタイトルで講義・グループワーク開催いたしました。小松崎先生をアドバイザーに招き、みらいふの高村氏に講師をお願いしました。当日は23名の方にお越しいただきたくさんのお話がありました。



今できていることに目を向けよう！



グループワークでは本人のストレングスに着目し、それを活かした支援の方法を話し合いました。本人も家族も年を重ねて「できない」ことに目が向いてしまいます。本人・家族にとってはそれは仕方のないこともあるでしょう。しかし十分にできていることが多々あるケースも多いです。支援者としても引き続き家族の思いに寄り添いながら、ストレングスを引き出せるようなサポートができるといいですね。

○男性の興味を惹くには？○

男性がデイサービスに行きたがらないと打ち明ける方が多くみえました。何があったら男性の外出の機会が増えるかと多くの意見がでました。そば打ちや大工仕事、畑など色んなアイデアがでました。家事が好きという声も！
課題は多いですが、もっと男性も外に出る楽しみが増えることに期待したいです。



次回3月4日（火）伊奈庁舎3階
19：00～20：30
お待ちしております。